Oudie3

大会用簡易マニュアル

１. 初めに

本冊子は、Oudie3 をクロスカントリー競技会で使用するための簡易マニュアルです。実際に大会で使用する際の流れに沿って設定の仕方を説明しています。
個々の詳細設定については取扱説明書をご覧ください。
取扱説明書及びファームウェアの更新、サポート情報はフィールドジョイサイト(http://fieldgear.jp/oudie3)をご覧ください。

２.使用できるwaypointの形式

Oudie3 で使用するできるウェイポイント形式は、
Ozi files(＊.wpt)、SeeYou file(＊.cup) 、Compe GPS files(＊.wpt)です。

【GPSDump を使用した場合の読み込み可能形式】
- ●Ozi files(＊.wpt)
- ●SeeYou file(＊.cup)
- ●Compe GPS files(＊.wpt)

※カシミールで作成した wpt ファイルは使用できません

3.パイロット名・コンペIDを入力しておく

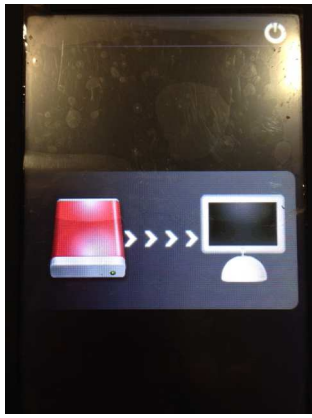
確実に必要な設定ではありませんが、Oudie3にパイロット名・コンペIDを入力しておくと、ログが確認しやすくなります。

〈１．パイロット名の設定〉
Menu→Settings→Log
pilotを選択し、keybボタンをタッチ。アルファベットで自分の名前を入力します。

〈２．コンペIDの設定〉
Menu→Settings→Log
Compe.IDを選択し、keybボタンをタッチ。大会での自分のゼッケン番号を入力します・

入力が終わったらOKボタンを押し設定終了。

4. PC と接続して、ウェイポイントファイルを入れる



＜3.1　PC との接続＞

① Oudie3 の電源を入れる。

② 付属の USB ケーブルを使って、PC と接続。

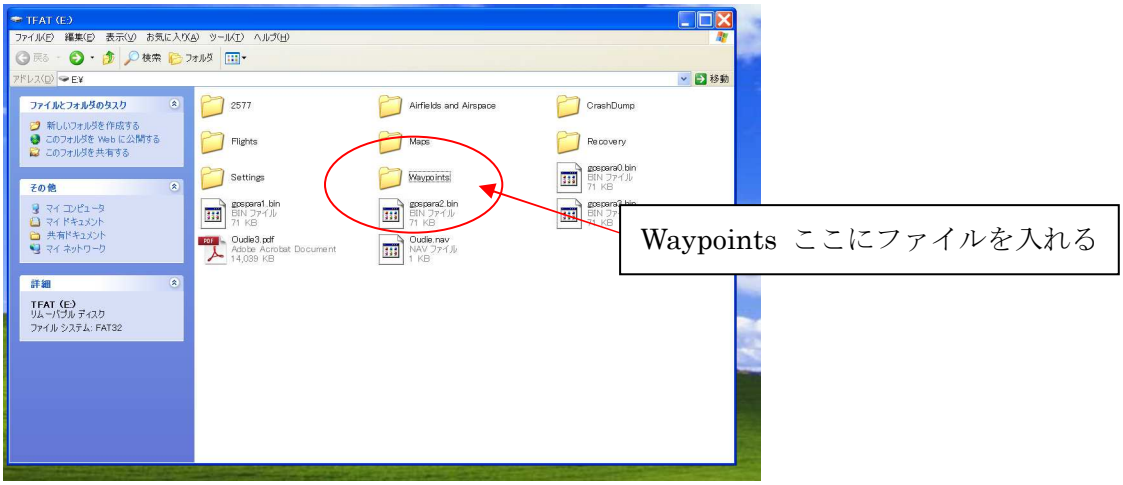
③ 写真のような接続画面になります。PC にフォルダが表示されるまで待ちます。

④ TFAT というドライブが表示されれば、接続出来ています。

※ナビ画面時は、Exit してから接続して下さい。

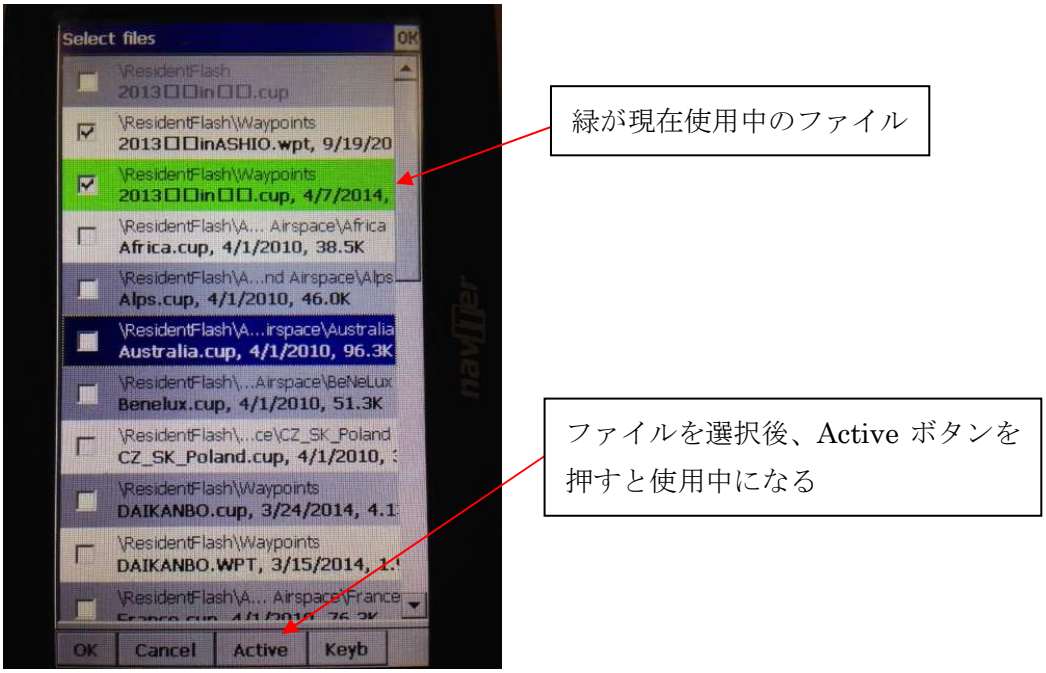
＜3.2　PC から oudie3 にウェイポイントファイルを入れる＞

PC と Oudie3 を接続し、初期設定の場合は表示されるドライブ(TFAT)内の Waypoints フォルダにファイルを入れて下さい。



＜3.3　ウェイポイントファイルをアクティブにする＞

Menu→Settings→Files→Waypoint で使用するウェイポイントファイルを指定し、active にして使用します。



5. タスクの入力

＜タスク作成＞

① Menu→Task

② タスクがすでに入力されている場合、Tool→Clear Task で現在のタスクを消す。

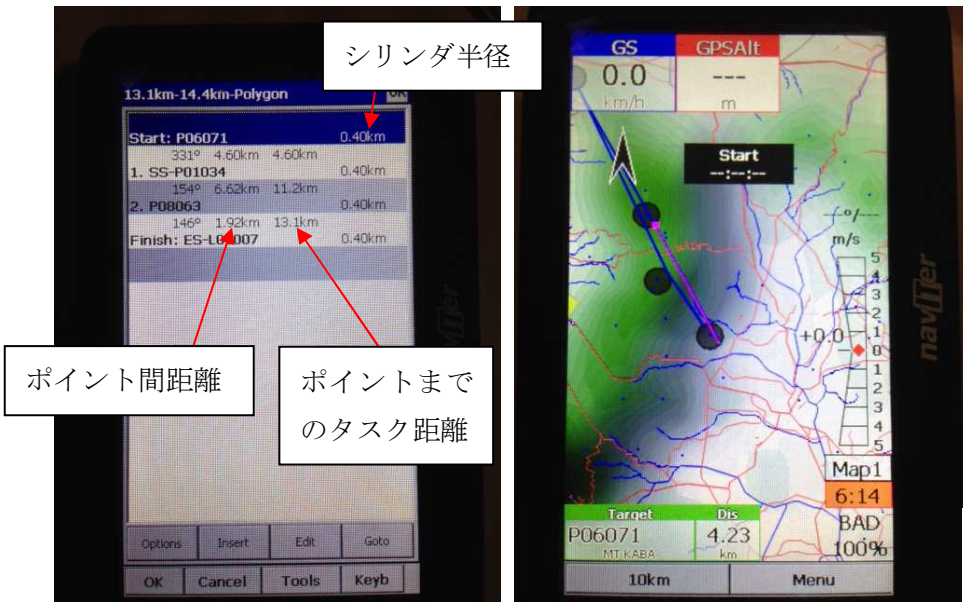
③ Insert を押し、希望するウェイポイントの頭文字を選択。該当するウェイポイントの一つが枠内に表示されます。ウェイポイント名が違う場合、2 文字目を選択。これを繰り返しが希望するウェイポイントが表示されたら、OK を押す。

④ ウェイポイントの詳細設定が表示されます。必要があればセクタータイプ、シリンダ半径、ポイントタイプ(SS・ES)を変更する。リストの Edit からも詳細設定の変更が可能です。

⑤ ③~④を繰り返し全てのウェイポイントを入力する。ウェイポイント名や順番を間違えたときは、Tool より順序変更や削除が出来ます。

⑥ 必要があれば Option よりタスク全体の設定を行う。

⑦ リストを確認して OK を押せば設定完了。MAP 画面にルート・シリンダが表示されます。地図上でタスク、シリンダ半径を確認します。タスクを保存したい場合は、Tool の Save Task で行って下さい。



6.ランディングしたら

Menu→Exit でナビ画面を終了し、以下の画面になった後に電源を切って下さい。

※初期設定の『フライト終了時の自動ログオフ』を解除している場合は、Finish flight に✔が付いていることを確認の上、ナビ画面を終了して下さい。

フライト終了時にナビ画面から直接、スリープモードにしないでください。スリープモード時電池切れになるとログが保存されません。

7. ダウンロード方法

ランディング後の操作同様、ナビ画面を終了し、下記の画面で提出を行って下さい。

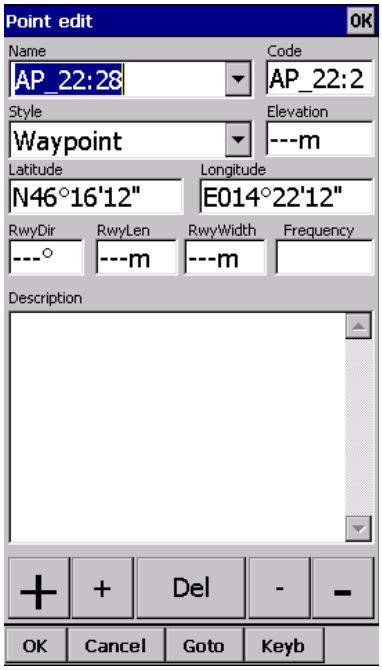
ナビ画面のまま PC と接続すると、設定・ログが保存されない場合があります。

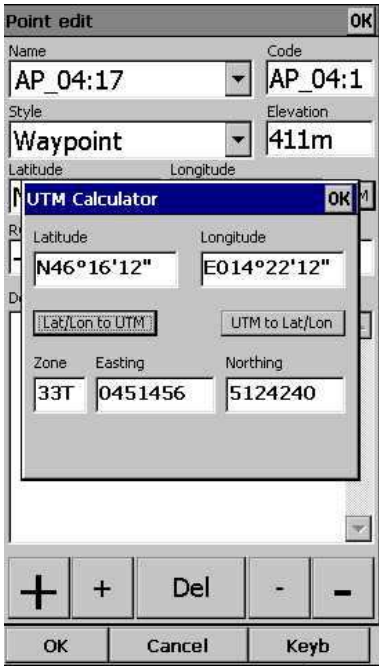
8. 2 日目以降は…

項目４の『タスクの入力』以降の操作を、その日のタスクに合わせて行います。

9. ウェイポイントの作成・UTM 座標の入力について

大会中にウェイポイントが追加された場合、手入力でウェイポイントを追加する必要があります。
＜ウェイポイントの作成＞
MENU→add waypoint を選択。
最初は、現在地の座標が入力されています。
他の座標を入力する場合は、Latitude、Longtitude を選択して、+、－もしくは keyb(キーボード)より値を入力します。名前・標高についても同様に入力し、ok を押せば作成完了です。





＜UTM 入力＞
Oudie3 では UTM 形式を直接入力することが出来ません。そのため入力された UTM を緯度･経度(度分秒)に変換することで、使用できます。

－変換の仕方－
上図の MENU→Add waypoint 画面→UTM
上図の画面になり、現在地の緯度経度が表示されるので、keyb(キーボードを使って)削除します。
その後 UTM を Zone, Easting,Northinge に入力、“UTM　to Lat/Lon”を押すと緯度経度に変換されます。
OK を押せば座標が入力されています。

株式会社フィールドジョイ
〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城 3020-961
Tel 0261-72-6022
info@fieldjoy.jp